

2008.12

発行 山形県立小国高等学校 Vol. 46

小国高校 ジャーナル

www.ygt-oguni-h.ed.jp

地域文化学 研究発表会

4月から取り組んできた「地域文化学」。
10月7日の中間発表会から約1ヶ月、各
班で最終的なまとめと発表に向けた練習
を行ってきました。研究報告書を作成し、
11月11日の「研究発表会」でその成果
を披露しました。

当日は各班とも分かりやすい説明を心
がけながら、写真や図表なども取り入れ
たプレゼンテーションを行いました。聞く
人にしっかりと伝わるよう、はっきりとゆっ
くり話す大切さを知る勉強にもなりました。

各班の調査概要

1班:

- ・バイオディーゼル
燃料(BDF)とは
- ・BDFの利点
- ・BDFの問題点
- ・海外の事情
- ・国内の事情
- ・山形県内での
取り組み

3班:

- ・市野々・下叶水の
歴史的背景
- ・年中行事
- ・伝承工芸
- ・現地巡り

2班:

- ・舟渡の獅子踊りの
起源
- ・比較と共通性
- ・意味について
- ・歌詞の意味

4班:

- ・小国町の郷土料理を探る
- ・小国町で最近売り出している
モノに迫る
- ・森林セラピーを満喫する
- ・雑誌に注目する
- ・「食」をめぐるネットワークについて

5班:

- ・小国町にかかわる偉人
- ・小国の歴史
- ・小国の洞窟の実態
- ・羽越水害について

7班:

- ・保健医療福祉専門職について
- ・実際生活での保健医療専門職との
かかわりを調べる
- ・小国町の保健・医療・福祉の現状を調べる
- ・小国町の保健医療福祉について

6班:

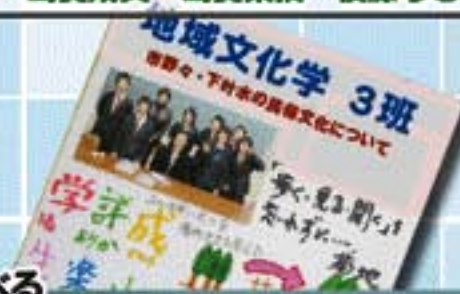
- ・小国町の人口及び世帯数の変化について
- ・小国町の過疎対策と「白い森構想」について
- ・樽口観光わらび園について
- ・森林セラピー基地の温身平について

地域を教科書に、研究を続けてきた地域文化学
今その取り組みが最終章を迎えました



今回の研究をまとめた冊子【研究報告書】は
本校ホームページに掲載しております。

班	研究の大テーマ	ご指導頂いた大学の先生	班員
1班	バイオディーゼル燃料を作ろう	山形大学工学部 大学院理工研究科 准教授 木島龍朗 先生	・高橋昌史・齋藤祐希・渡部 剛・田中航平 ・渡部裕貴・見川恒人・保科俊貴
2班	舟渡の獅子踊りについて	山形大学地域教育文化学部 文化創造学科 准教授 鈴木 渉 先生	・安部慎悟・沼澤 強太・塩川静香・桃井愛恵 ・舟山綾菜・宮野友里恵・舟山璃沙・和田朱里
3班	民俗芸能・民俗行事・庶民信仰・伝統工芸	東北芸術工科大学 東北文化研究センター准教授 菊地和博 先生	・佐藤ありか・徳岳梨沙・渡部美佳・安部暁彦 ・齋藤 陽・安部成美・渡部拓也
4班	小国の魅力再発見	東北公益文科大学 公益学部 准教授 呉 尚浩 先生	・伊藤祥希・伊藤梨真・井上結香・舟山 真
5班	近代小国の歴史・文化を探る	米沢女子短期大学 日本史学科 講 師 布施賢治 先生	・矢部杏奈・矢部理紗子・阿部雅裕・伊藤拓磨 ・小関寿舞・船山 健吾・今 一貴・林 洸也
6班	豊かな自然と小国の人々	山形短期大学 総合文化学科 教 授 大川健嗣 先生	・佐藤清恵・高橋良季・八幡春菜・飯沢美里 ・猪野 光・今 駿平・齋藤真凛
7班	地域防災と要援護者対策 山間部地域における保健医療福祉の連携	新潟医療福祉大学 健康科学部看護学科 准教授 三澤寿美 先生	・今 麻弥・木村 恵・舟山麻依・渡邊 知美 ・五十嵐梓・島貫成美・島貫菜摘・後藤ちとせ



半年間お世話になった大学の先生を囲み記念
撮影を撮る班や色紙を交わす班もあったようです

感想文が掲載されました

東北芸術工科大学 東北文化研究センターが発行する「まんだら vol.37」の【「火の民俗と文化」に参加して】と題された記事に、本校1年保科俊貴の感想文が掲載されました。

これは、今年8月に行われた、公開ゼミ「高校生のための地域学ゼミナール in 肘折温泉」に参加をして「地域について考えた二日間」と題して感想文を書いたものです。



1年2組
保科 俊貴

【地域について考えた二日間】

東北文化友の会会報誌

山形県立小国高等学校 1年 保科 俊貴 【まんだら】

高校生のための地域学ゼミナール「火の民族と文化」に参加し、地域学の面白さを体験することができました。大蔵村の肘折温泉は今まで行った事がなかったのもとても楽しみにしていました。新庄駅からマイクロバスで温泉街に向う途中、車内から見る町の印象は、とても緑が豊富で自然美に溢れていました。私が住んでいる小国町も自然が多く、町の9割を森林が占めています。小国の自然も美しいですが、大蔵村も好きになりました。

ホテルに着き、最初に東北芸術工科大学・東北文化研究センター所長の赤坂憲雄先生に「もののけ姫」のお話をお聞きしました。その時代背景や関連性を教えてもらったことで、別の見方も出来るようになり、アニメとはいえずは深い内容の物語なのだということを知り驚きました。夜には「ひじおりの灯」を見学しました。小国高校で私達が教わっている後藤先生の作品があり感動しました。その灯籠はとても温かく、湯けむりの舞う肘折温泉の風景にとってもよく似合っていました。

今回行事に参加してみて、私達が何気なく住んでいる小国町にも地域の文化がたくさんあり恵まれているんだなあ、ということがわかりました。また、私達が学校で取り組んでいる地域文化学での学習方法や進め方など参考になることが多くあり大変勉強になりました。他校の皆さんとも交流を深めることができましたし、そしてなにより大学の研究というものを少し知ることが出来たのはとても嬉しかったです。これからもこのような行事があったら積極的に参加して地域学をもっと勉強していきたいと感じました。

大学の先生方、学生の皆さん、丁寧なご指導ありがとうございました。機会があれば緑豊かな小国町へ是非遊びに来てください。

(まんだら vol.37 より)



県高校新人大会 柔道部

男子団体

1回戦 小国高 対 金山高

先鋒	佐藤 拓	○
次鋒	今 駿平	●
中堅	伊藤 大	○
副将	渡部 剛	●
大将	渡部 拓	●(棄権)

男子個人

1回戦

●佐藤 拓 対 佐藤 翔○
(小国高校) (日大山形)

フラワーポット回収作業

11月7日(金) 冬を前に、「花回廊」で町を彩ったフラワーポットの回収作業を行いました。花の管理にご協力頂いた商店街の皆様方ありがとうございました。

